

技術的側面：看護技術についての到達目標

★：1年以内に到達を目指す項目

到達の目安 IV：知識としてわかる III：演習でできる II：指導の下でできる I：できる

		★	到達の目安			
環境調整技術	(1)温度、湿度、換気、採光、臭気、騒音、病室整備の療養生活環境調整 (例：臥床患者、手術後の患者等の療養生活環境調整)	★				I
	(2)ベッドメイキング (例：臥床患者のベッドメイキング)	★				I
食事援助技術	(1)食生活支援				II	
	(2)食事介助 (例：臥床患者、嚥下障害のある患者の食事介助)	★				I
	(3)経管栄養法	★				I
排泄援助技術	(1)自然排尿・排便援助 (尿器・便器介助・可能な限りおむつを用いない援助を含む)	★				I
	(2)導尿					I
	(3)膀胱内留置カテーテルの挿入と管理					I
	(4)浣腸					I
	(5)排便				II	
活動・休息援助技術	(1)歩行介助・移動の介助・移送	★				I
	(2)体位変換 (例：(1)及び(2)について、麻痺等で活動に制限のある患者等への実)	★				I
	(3)廃用性症候群予防・関節可動域訓練				II	
	(4)入眠・睡眠への援助	★			II	
	(5)体動・移動に注意が必要な患者への援助 (例：不穏、不動、情緒不安定、意識レベル低下、鎮静中、高齢者等への援助)	★			II	
清潔・衣生活援助技術	(1)清拭	★				I
(例：(1)から(6)について)	(2)洗髪					I
全介助を要する患者、	(3)口腔ケア	★				I
ドレイン挿入、点滴を	(4)入浴介助					I
行なっている患者等	(5)部分浴・陰部ケア・おむつ交換	★				I
への実施)	(6)寝衣交換等の衣生活支援、整容	★				I
	(1)酸素吸入療法	★				I
	(2)吸引(口腔内、鼻腔内、気管内)	★				I
呼吸・循環を整える	(3)ネブライザーの実施		IV			
技術	(4)体温調整	★				I
	(5)体位ドレナージ				II	
	(6)人工呼吸器の管理		IV			
創傷管理技術	(1)創傷処置				II	
	(2)褥瘡の予防	★				I
	(3)包帯法				II	
与薬の技術	(1)経口薬の与薬、外用薬の与薬、直腸内与薬	★				I
	(2)皮下注射、筋肉内注射、皮内注射					I
	(3)静脈内注射、点滴静脈内注射					I
	(4)中心静脈内注射の準備・介助・管理				II	
	(5)輸液ポンプの準備と管理					I
	(6)輸血の準備、輸血中と輸血後の観察				II	
	(7)抗菌薬、抗ウイルス薬等の用法の理解と副作用の観察	★			II	
	(8)インシュリン製剤の種類・用法の理解と副作用の観察				II	
	(9)麻薬の種類・用法の理解と主作用・副作用の観察				II	
	(10)薬剤等の管理 (毒薬・劇薬・麻薬・血液製剤を含む)				II	
救命救急処置技術	(1)意識レベルの把握	★				I
	(2)気道確保	★			II	
	(3)人工呼吸	★			II	
	(4)閉鎖式心臓マッサージ	★			II	
	(5)気管挿管の準備と介助	★			II	
	(6)外傷性の止血				II	
	(7)チームメンバーへの応援要請	★				I
	(1)バイタルサイン(呼吸・脈拍・体温・血圧)の観察と解釈	★				I
	(2)身体計測	★				I
	(3)静脈血採血と検体の取り扱い	★				I
症状・生体機能管理	(4)動脈血採血の準備と検体の取り扱い				II	
技術	(5)採尿・尿検査の方法と検体の取り扱い					I
	(6)血糖値測定と検体の取り扱い	★				I
	(7)心電図モニター・12誘導心電図の装着、管理				II	
	(8)パルスオキシメーターによる測定	★				I
	(1)安楽な体位の保持	★			II	
苦痛の緩和・安楽確保	(2)審法等身体安楽促進ケア				II	
の技術	(3)リラクゼーション技法(例：呼吸法・自律訓練法等)				II	
	(4)精神的安寧を保つための看護ケア(例：患者の嗜好や習慣等を取り入れたケアを行う等)				II	
感染防止技術	(1)スタンダードプリコーション(標準予防策)の実施	★				I
	(2)必要な防護用具(手袋、ゴーグル、ガウン等)の選択	★				I
	(3)無菌操作の実施	★				I
	(4)医療廃棄物規定に沿った適切な取り扱い	★				I
	(5)針刺し切創、粘膜暴露等による職業感染防止対策と事故後の対応	★				I
	(6)洗浄・消毒・滅菌の適切な選択					I
安全確保の技術	(1)誤薬防止の手順に沿った与薬	★				I
	(2)患者誤認防止策の実施	★				I
	(3)転倒転落防止策の実施	★				I
	(4)薬剤・放射線暴露防止策の実施					II
死亡時のケアに	(1)死後のケア				III	
関する技術						